

# よなご市議会だより

2024.3.1  
No.76

2024年(令和6年)  
3月1日発行

<https://www.city.yonago.lg.jp/gikai/>



補正予算 ..... P2

一般質問 ..... P3~P15

議会報告会・意見交換会開催案内... P24

## 令和5年12月定例会の概要

### 会期

12月4日から12月22日までの19日間

### 市政一般に対する質問

12月6日、7日、11日及び12日の4日間

### 審議された議案等

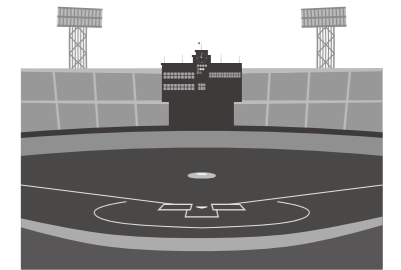
議案22件、報告6件、諮問1件及び陳情1件の合計30件

※審議結果については、16ページから18ページまでの一覧表のとおりです。

## どらドラパーク米子市民球場が 整備されます！

### 3億7,060万円

スコアボードの改修等の  
整備を行い、安全かつ快適な  
競技環境の確保と施設の  
利便性向上を図ります。



## あなたの声を市政に！

12月定例会では、24人の議員が各個質問を行いました。



紙面の都合上、質問と答弁を要約しています。  
詳細は市議会ホームページのインターネット  
録画配信、または、会議録をご覧ください。

※会議録は、議会事務局、各公民館、市立図書館で  
ご覧になれます。



「一般質問」とは、議員が市の一般事務について、市長及び  
執行機関に対し質問を行うことです。

「一般質問」には以下の方法があります。

- 各個質問：議員が個々の立場で質問を行う
- 代表質問：3人以上の議員が所属する会派の代表が行う
- 関連質問：代表質問を行った議員と同じ会派の議員が関  
連した質問を行う

## 子どもの居場所 づくりを後押し！

### 200万円

新たに子ども食堂の  
施設整備を行う民間  
団体を支援することで  
子どもの居場所づくり  
を推進します！



## 学校給食費の食材費 増額分を補助します！

### 1,200万円

食材費の増額分を  
米子市学校給食会に  
補助することで、  
物価高騰による学校  
給食費の保護者負担を  
軽減します。



議員 吉岡 こと (よなご・未来)



### おひとりさまの住居問題について

■議員 単身高齢者のどんな方が住宅困難事例になるか伺う。

■福祉保健部長 家族や親族がおられない方などが、生活面身体面で支障が出た場合が多い。

■議員 専門職間での情報共有の取組について伺う。

■福祉保健部長 緊急連絡先や身元保証の把握状況の実態調査と意見交換を予定している。

■議員 行政が情報を管理・共有する仕組みを整備する必要性について見解を伺う。

■市長 課題意識は共有している。まずはエンディングノートの普及、活用が第一だが、その内容や所在を共有する仕組みを考えたい。

■議員 困難事例への住宅供給に市営住宅が役割を果たせていない。連帯保証人規定を外す考えはないか伺う。

■市長 保証人規定を外す考えはないが、民間と役割分担して課題解決に努力したい。

### 脱炭素先行地域づくり事業について

■議員 事業完了後の再エネルギーと電気代削減効果を伺う。

■市民生活部長 年間1700万キロワットアワーの発電量と令和32年度までで年間数億円の削減効果を想定している。

■議員 本市の年間エネルギー代金の域外流出額を伺う。

■市民生活部長 平成30年度データでは、192億円である。

■議員 脱炭素事業は本市に大きな経済効果をもたらすが、その周知と住民との合意形成に市長が積極的に取り組むことについての見解を伺う。

■市長 再生可能エネルギーの普及については持続可能性に疑問がある。当面は脱炭素先行地域の計画を着実に遂行していく。



### 災害から命を守る避難場所について

■議員 東日本大震災の経験から、災害対策基本法の改正により、災害の種類ごとに、切迫した災害の危険から逃れるための「指定緊急避難場所」と、避難生活を送るための「指定避難所」を明確に区別して、あらかじめ指定したその内容について住民に周知しなければならぬとされているが、本市の「指定緊急避難所」の安全性は確保されているのか。

■防災安全監 「指定緊急避難場所」は、災害種別に応じた指定としており、災害の状況によっては、避難先として適さない場合も考えられる。災害時には、難を避け命を守ることが最も重要であることから、市民の皆様には、市の指定緊急避難場所に限らず、より安全に避難できる場所について考えていただいております。そのため、平時から災害や避難を自分事として備えていただくため、「避難ノート」などを活用した啓発に努めており、あわせて災害時には適切な避難誘導を図ることとしている。



議員 矢田 貝香織 (公明党議員団)



### 認知症高齢者等事前登録について

■議員 認知症等による行方不明の際、いのちを守るために必要なことの1つが、「時間との勝負」「慌てず対応すること」である。警察では、認知症高齢者等の行方不明届または行方不明に係る情報を受理した場合、搜索のため、氏名、住所を市町村に情報提供すること、防犯行政無線での情報提供依頼やその範囲や手段等について説明し、同意を得るという手続がある。本市の登録申込みの内容を警察ともう少し丁寧に協議・改善しておくことで、警察のスムーズな初動捜索につながられるのではないかと。

■福祉保健部長 本制度がより効果的なものとなるよう、提案のあった登録申込みの段階での確認の見直しなど、米子警察署と協議していきたい。



議員 岩崎 康朗 (自由創政)



### 歩いて楽しいまちづくりの実現に向けた取組について

■議員 本市で行われた国交省主催の第11回まちづくりY現地勉強会in米子について伺う。

■市長 本市は、令和元年度にウォーカーブル推進都市に手を挙げ、令和3年度に事業着手したが、取組に当たっては国土交通省の都市局の皆さんに御助言や交付金の確保等お力添えをいただいた。今般も、この勉強会に至るまでに、国土交通省の街路交通施設課の皆さんや、中国地方整備局の都市住宅整備課の皆さんからも、本市の取組を御視察いただき、これらの取組が評価された中で、このたびの国土交通省中国地方整備局からまちづくりY現地勉強会のお話をいただいたと考えている。

■議員 今夏のがいなロードの開通、駅南広場の供用開始につ

いて見えてきた課題等を伺う。

■都市整備部長 がいなロードは、米子駅の南北をつなぎ、米子駅周辺の利便性向上や、まち構造を変化させたと感じている。がいなロード、駅南広場を米子駅周辺の歩いて楽しいまちづくりにさらに推進していくための核となる施設として、駅周辺のにぎわいの創出につなげていくことが課題であると認識している。

■議員 本通り商店街が目指す、歩いて楽しいまちづくりの一環として、今後どのような商店街像になっていくのか伺う。

■経済部長 地元商店街が実施されるアーケードの撤去に併せて、下水道整備と路面の美化を順次実施されている。定期的に勉強会を開催されており、にぎわいの創出に向けて実施される取組について、本市はサポートを行いたいと考えている。また、公共下水道の整備や路面の美化の実施によって、飲食店やコミュニティスペースのような様々な用途による活用が可能となることから、空き店舗等の利活用が促進され、商店街の魅力向上、地域の活性につながることを期待している。



議員 戸田 隆次 (自由創政)



### 道の駅整備について

■議員 鳥取県内において、17施設目の道の駅が整備中である。本市においても観光客の誘導・地産品の販売促進等物産館的な道の駅を早急に整備すべきである。市長の見解を伺う。

■市長 観光客の誘導・地産品の販売促進については、本市としても重要課題と認識している。現時点においては、道の駅整備は考えていないが、米子―境港間の高規格道路が進展する際には、米子インターチェンジ周辺の利活用について検討したい。

■議員 米子―境港間の高速道路が整備された場合、素通り感が危惧されることである。山陰道・米子道の結節点である米子インター周辺に魅力ある核的施設を設置し、観光客の誘導を図っていくべきである。

■市長 様々な都市間競争に打

### 米子市地域公共交通計画について

■議員 伯耆大山駅は「やくも」の停車駅であることなどから乗降客が多数ある。乗り継ぎの利便性の構築の観点から、駅とのアクセスをもっと十分に果たすべきである。

■総合政策部長 伯耆大山駅は複数のバスも乗り入れており、米子駅に次ぐ交通結節点である。路線再編の際には、当駅を拠点とする交通アクセスについて十分に検討したいと考えている。

■議員 どんぐりココロについては、市長が掲げる「歩いて楽しいまち米子」を踏まえ、天満屋・高島屋・駅前イオンに延伸し誘客を図るべきである。

■市長 現状ルートに幾つか課題があると認識している。今後周辺路線バスの再編の動きに合わせ、どんぐりココロのルートについても、どのような見直しが必要か十分に検討したい。



議員 門脇 一男 (自由創政)



農業振興策について

議員 今年の夏は猛暑続きで、高温による腐れなど白ねぎに多大な被害が発生しているが、支援は考えていないのか伺う。
農林水産振興局長 高温による根腐れ、実細りがあることは確認しているが、現在、被害の支援については考えていない。
議員 次年度以降も高温による被害が発生することが予想される。支援について鳥取県等と協議をするべきではないか。
農林水産振興局長 来年度以降の白ねぎ生産に係る対策支援等については、適宜、鳥取県とJ A鳥取西部と生産者を含め協議を進めたい。
議員 白ねぎのブランド化に向けて、「伯州美人」のG I登録に期待をしている。販売促進につなげるためにも、全国各地のねぎが一堂に会する「全国ね

ぎサミット」への出展を検討すべきではないか。
農林水産振興局長 米子市の白ねぎの魅力発信を効果的に行うためにも、J A鳥取西部等の協力を得ながら前向きに検討したい。
議員 今後、弓浜地区を白ねぎのさらなる一大産地、西日本一の産地にするべく、栽培技術から収穫、出荷、販売までを学べる新規就農者向けの「白ねぎの学校」なるものを開設するのも、農業に夢が持てるのではないかと考えるが、見解を伺う。
農林水産振興局長 現在、作成を進めている「弓浜地区白ねぎ産地の生産振興プラン」において、J A鳥取西部白ねぎ部会弓浜地区部会に所属する新規就農者を対象とした「白ねぎの学校」を開校し、J A職員、県職員、生産者等が講師となり、白ねぎに関する座学や現場での現地研修等に取り組みたい。プランでは、その他にも「担い手・新規就農者の確保・育成」を目的とした支援にも取り組み、弓浜地区の白ねぎ産地の未来を担う生産者の確保に力を注ぐこととしている。
議員 ぜひ実現をされたい。



議員 錦織 陽子 (日本共産党米子市議団)



バイオマス発電爆発事故を受けて

議員 米子バイオマス発電は、3度の火災ののち、9月に爆発事故を起こした。度重なる事故に周辺住民の恐怖と怒りは収まらない。市長は発電所に安全対策の徹底と、稼働中止を求めたが、企業側の進捗についての見解を求めらる。
防災安全監 事業者は、事故原因と併せて再発防止策の検討を行っており、今後必要な折に住民説明会を開催し、丁寧な情報提供を行うとともに地域住民の信頼回復に努められるものと考えている。
議員 地元住民説明会でのような声があったのか伺う。
経済部長 「爆発の原因がわからない不安」や「事業者の住民対応が遅く情報が入らない」「再稼働には、騒音対策を含めた再発防止策が必要だ」という

ような多くの要望、意見である。
議員 気候変動による大規模火災が世界中で深刻な中、開発のための森林伐採も一因に挙げられている。米子バイオマス発電の原料はすべて輸入木質ペレットのため、技術的な安全確認がされても稼働すべきではない。
加齢性難聴者への補聴器購入補助について
議員 加齢性難聴になる前から聴覚検査を受け、自分の耳の状態を知っておくことが大事だと考える。人間ドックや健診に「聴覚検査」を加えてはどうか。
福祉保健部長 「聴覚検査」は考えていない。フレイル事業等で「聞こえのセルフチェック票」を活用した簡単な聞こえチェックを行い、耳鼻咽喉科の紹介を行っていく予定である。
議員 聞こえは認知機能にも影響する。フレイル予防としても、補聴器購入補助を積極的に考えるべきだと考えるが、見解を伺う。
福祉保健部長 加齢性難聴者への「聞こえの低下」に対する支援として、補聴器購入助成制度について、他自治体の取組を情報収集しているところである。



議員 伊藤 ひろえ (信風)



預かり事業(産後ケア事業)について

議員 全ての子ども、若者が相互に人格と個性を尊重しながら、安心して安全に過ごせる多くの居場所を持ち、様々な学びや多様な体験活動、外遊びの機会を得ることを通じて自己肯定感や自己有用感を高め、幸せな状態で成長し、自分らしく尊厳を持って社会生活を円滑に営むことができる、このような理念でも基本法が本年4月に施行された。そこで、産後ケア事業の事業内容と課題、対応策への検討状況を伺う。
こども総本部長 事業内容は、出産後、医療機関を退院した生後12か月未満の乳児及びその母親を対象とし、家族などの援助が受けられない産後の心身の回復や育児など、日常生活に対する不安があるなどの方がデイケアやショートステイの実施設設

において、乳児と母親のケアや授乳、育児の相談等を実施するものである。利用者の増加により、日程の確保が困難なことや自治体により委託料が様々であることから、県内の統一が課題になっている。県が委託料の県内統一単価について検討中であり、次年度に向けて電子申請などの利用方法の見直しを進めることとしている。
子どもの居場所づくりについて
議員 県の子どもの居場所づくり実施要領は、立ち上げを支援して、新たに取組を行う民間団体の立ち上げと運営継続、拡充を図ることを目的としている。そこで、立ち上げ補助はするが、運営補助はしないという考えを伺う。
市長 本市は子ども食堂が民間主体でスタートした経過がある。民間でされた方々はそれぞれに熱い思い、子どもたちに対する思いを持ってスタートされた。したがって、後から補助を出す場合、バランスをどのようにするべきか考えていかなければならない。意見を聞きながら、今後の在り方は考えていきたい。



議員 安達 卓是 (信風)



地域の高齢者や障がい者などの移動手段の確保について

議員 福祉有償運送事業の内容と本市の役割について伺う。
福祉保健部長 社会福祉法人などが、障がい者などを営利とは認められない範囲の対価により、自家用車で行うドア・ツー・ドアの個別輸送サービスのことで、本市の役割は、福祉有償運送運営協議会を主催し、事業者間の調整等を行うことである。
議員 地域の高齢者や障がい者の通院、買物などへの支援は、今後どうするのか伺う。
福祉保健部長 介護保険や障がい福祉サービス利用者について、ケアマネジャー、相談支援専門員に相談してもらおうことになる。今後の公共交通の在り方について、困難な課題だが、福祉と交通政策が連携して取り組み、他市の事例なども参考に、協議していきたい。

美保中学校区義務教育学校の開校について

議員 義務教育学校の通学路の確保、通学方法について伺う。
教育委員会事務局長 現在の通学路と同様に、交通事情、犯罪被害防止や自然環境、防災について考慮し、新年度から設置する予定の専門部会で地域や関係機関と協議し、可能な限り安全な通学路を設定したい。
議員 地域では学校計画の中身の情報を知りたいと思っっている。新しい学校では、一番遠くなるのはどこで、距離はどのくらいかを伺う。
教育委員会事務局長 大篠津小学校区で、約3・5キロ程度と把握している。
議員 登下校のスクールバスなどについて伺う。
教育委員会事務局長 通学路が遠距離化するので、登下校の考え方について、環境面や防犯対策などの安全性を十分に考慮し、通学路と併せて公共交通機関やスクールバスなど通学手段の確保や通学支援策についても検討したい。通学距離や自然環境など、関係機関と連携を図りたい。



もり たかし 議員  
新ファミリア



教育の目的と評価について

■議員 令和4年度の千人当たりの小中高生の暴力行為の発生件数が、鳥取県は14・9件で全国でワースト3である。この件数は年々増加しており、この結果から何を改善すべきか考えを伺う。

■教育長 児童生徒の様子をしっかり観察したり、教育相談を丁寧に行ったり、楽しくコミュニケーションできる活動を意図的に設けたりしながら、子どもたちが安心して過ごし、一人一人のよさが発揮できる学校づくりを推進している。

■議員 内閣府に人間力戦略研究会があり、人間力の形成を提言している。人間力について見解を伺う。

■教育長 基礎学力や論理的思考、コミュニケーションスキル、あるいは公共心、規範意識、自

らのキャリアやボランティア活動といった内容がそれらに当たると思っている。学校ではそれらの目標の達成に向けて、日々学習活動を積み重ねている。

再生可能エネルギーについて

■議員 メガソーラー、風力発電に関して、住民とのトラブル、環境汚染や森林の伐採等いろいろ問題があるが、行政の対応、指導について伺う。

■市民生活部長 事業者は、国の定める事業計画策定ガイドラインに基づき適切に開発許可の策定を行い、安全性を確認・確保した上で用地選定を実施する必要がある、国は設置及び運用について基準を定め、指導しているものと承知をしている。本市としても国及び県と連携し、市民の安全確保を最優先で対応を行う考えである。

■議員 小水力発電の検討について見解を伺う。

■市長 平地の多い本市では、水力発電に必要な流量と落差が確保できないことから、現時点において、十分な設置場所はないのではないかと考えている。



とくだ ひろふみ 議員  
徳田 博文 (公明党議員団)



多様な移動ニーズの取組について

■議員 市民相談において、電車やバスを使いたい、駅や停留所には行けないとの声を聞く。当然ながらドア・ツー・ドアの移動手段を行政が主体となって担うことは難しいと考えるが、こうした声に対してどのような仕組みでやっていくのか伺う。

■総合政策部長 移動困難者の対応については、公共交通の視点だけではなく、福祉政策の視点も含めて総合的に検討する必要があると考えている。基本的には福祉有償運送を受けられない方、介護等が必要な方については、コミュニティバス、ボランティア輸送、買物支援など様々な支援について検討していきたいと考えている。

■議員 交通弱者が増えてきている中で、駅やバス停を中心に乗換えを前提とするのは健常者

の考え方である。病院や市役所など行きたいところには乗換えではなく、高齢者、障がい者の方が直接行ける選択肢が必要であると考える。対策の強化をお願いしたい。

高齢者等のデジタル活用支援について

■議員 米子市版デジタル推進委員などの取組を要望する。特に若い世代のデジタル活用支援員を養成し、例えば、御家族や親戚に教えるなど、ぜひとも利用者目線で進めていただきたいと思うが、本市の見解を伺う。

■市長 議員御指摘のとおりだと思っている。大変すばらしいアイデアであるが、本市の職員の中でこの推進員になれそうな職員がどれだけいるのか、また、既存の職務等を考えると、推進委員制度をつくることは考えていない。地域では、その地域の方々が教え手となってスマートフォン教室を実施している地区もある。そのような取組も含め、デジタルデバイス対策をいろんな形で進めたいと思っている。



おくいわ ひろき 議員  
奥岩 浩基 (自由創政)



小学生の通学について

■議員 熱中症アラートが発令された際はどのように対応されるか伺う。

■教育長 熱中症アラートの発表の有無にかかわらず、各学校において、帽子の着用、小まめな水分補給などの声かけを適切に行っている。学校教育活動を行う際は、屋内外を問わず、気温だけでなく、暑さ指数なども参考にしながら、活動時間や活動内容などを工夫し、子どもたちへの健康面へ配慮するような指導をしている。

■議員 暑さ指数を基準にしていると分かるようにすると安心である。今年はかなり暑かったが、さらに暑い場合に備えて準備をしていただきたい。

農業後継者について

■議員 市の構想の中でのモデル収益によると、ある程度の農地面積が必要になると考える。市内の個人農家の水田や畑の面積の平均値・中央値の集計を行っているか、営農モデルに達している個人や法人の集計、分析を行っているか伺う。

■農林水産振興局長 各種統計調査もなく、市独自の調査も困難と考えており、数値の把握はできていない。農業所得、営農モデルに達している個人農家及び法人についての集計や分析は行っていない。

■議員 ぜひ数値を取り、今後の政策に生かしていただきたい。大前提として、大きな面積が必要になる。国や県とはどのように連携をされているか。

■市長 新規就農を促していくためには、いかに農業が魅力的であるかというPRが必要である。その際、収入の係数として大事なのが農地の面積ということはある。高齢化や後継者不足が進む中で、農地を集約化していくことは国の方針にもなっており、国・県の補助事業において、面積の規模拡大や農地の利用集積など、市を通じて補助事業を実施し連携している。



おかもと てつじ 議員  
大下 哲治 (信風)



障がい者の支援体制について

■議員 現在の米子市の障がい者支援プランの計画策定委員会の中には、障がい者の当事者では聴覚障がい者しか入っていない。そこで、令和6年度以降の支援プランの策定に当たっては、鳥取県や他市同様、他の障がい者の当事者も委員に入れるべきと考えているが、見解を伺う。

■福祉保健部長 プランの見直しに当たっては、視覚障がいを含む合計14の当事者団体などからニーズや現状を聴取する機会を設けている。令和6年度以降の支援プランの策定に当たっては、あらゆる機会を通じ、障がい当事者やその家族等から現状や意見を聞く機会を設けていきたい。

■議員 私自身、ふだんからあらゆる障がいの当事者の生の声を聞き取り、意見、要望を反映

させる体制をつくるのが重要と考える。ぜひそのことに留意しながら、次のプランを全ての障がい者にとってよりよいものとするために取り組んでいただくよう強く要望する。

淀江の振興策について

■議員 令和7年3月31日に、旧淀江町と米子市が合併してから20年となる。合併20周年記念事業においては、淀江のまちづくりに取り組んでおられる団体、個人にもプロジェクトに参加していただき、住民参加型の記念事業にしてはどうかと思いが、見解を伺う。

■淀江支所長 今後、庁内のプロジェクトチームを設置し、記念事業の内容を検討していくこととしてしている。記念事業の内容を検討していく中で、どのように進めていくかも含め考えていきたい。

■議員 記念事業を通じ、子どもたちにこれまでの米子市の成り立ちを伝えるとともに、今後どういったまちを目指すのか、子どもだけでなく住民にも示せるような記念事業としていただきたい。



まつだ しんや 議員  
松田 真哉 (よなご・未来)



市役所借地解消の道筋について

■議員 私が議員になる前は、市役所の庁舎や借地問題を特別に議論する市庁舎問題等調査特別委員会があったが、令和4年の改選に伴う今の議会になってから我々以外のほとんどの会派、つまりほとんどの議員がこの特別委員会は設置しなくてもよいとし、設置できなかった。しかしながら市役所借地は重要な問題であり、多くの市民からも同様の声が届いている。市は令和3年3月までには市役所借地買取りのめどを見極めたいとしていた。令和3年3月からもうすぐ3年が経過するが借地買取りのめどはたったのか。

■総務部長 相手があることであり、現時点では答弁を控える。

■議員 今年度、市長は地主と面談をして市役所借地買取りの交渉をされたのか。

■市長 最終的に結論を出すとかそのような話になれば、当然私が最後は出て交渉する。

■議員 借地料の減額交渉は進んだのか、また、不動産鑑定評価額との差は幾らか。

■総務部長 地主との合意には至っていない。鑑定評価額と差は年間750万円ほどである。

■議員 鑑定評価額との差750万円は大変大きく、市民の税金から支払うものである。もし私が市長の立場であればすぐに交渉に行くと思う。早急に市長が直接地主と会って、減額交渉についても進めるべきである。

市民や学生が集う公共施設づくりについて

■議員 中高生の集いの場としての公共施設について伺う。

■子ども総務部長 例えば自習スペースとして図書館を開放し、居場所として提供している。

■議員 図書館利用者アンケートでも開館時間延長や若者の勉強する場としての利用ニーズが高い。境港市みなとテラスのように本市でも図書館の研修室を活用したグループ学習室の設置と自習スペースを夜10時まで開放することを要望する。



もりた しろ 議員  
森田 悟史 (無所属)



労働力不足問題について

■議員 本市における労働力不足の現状について伺う。

■経済部長 令和5年9月のハローワーク米子管内の有効求人倍率は1.58倍、全国平均の1.29倍に比べ高水準にあり、労働力不足の状況にあると言える。

■議員 女性や高齢の方の労働市場参入とその重要性に関して伺う。

■経済部長 労働力不足が問題となっている現代において、女性や高齢者の労働市場での活躍は非常に重要なことと認識している。

■議員 本市で取り組んでいる高齢の方に向けた就労支援の現状を伺う。

■経済部長 平成28年度から令和4年度まで米子市生涯現役推進協議会を立ち上げ、高齢者の就労関係イベントの実施や企業

とのマッチングを行った。

保育環境の整備について

■議員 認定子ども園などの開所日数や時間に関する基準の運用について、柔軟性をどの程度確保しているのか伺う。

■子ども総務部長 保護者全員の同意及び市の了解を前提に、休園日の設定や開園日、開園時間の短縮は可能だが、必要な保育利用が生じた場合は保育を提供する必要があります。

■議員 保育ニーズをどのように把握しているのか伺う。

■子ども総務部長 米子市子ども・子育て支援事業計画において、幼児期の教育・保育の量の見込みとして定めている。

■議員 多様なニーズを捉え切れているのかと疑問が残る。途中入園が難しい状況の中、現状の課題認識と対策について伺う。

■子ども総務部長 年度途中の受入れは、申込み時期や児童の年齢により受入れの調整が困難な場合があると認識している。できるだけ保護者の希望に添えるよう、利用調整を行いたい。

(その他の質問項目)  
○元町パティオ広場について



つだ こういち 議員  
津田 幸一 (公明党議員団)



米子城VRについて

■議員 湊山公園駐車場側からの登城路に今後、米子城VR体験のQRコード等の掲示や案内板の設置をされる計画があるのか伺う。

■文化観光局長 今後、湊山公園駐車場側での総合案内看板の設置も含め、QRコードを載せるなどの周知を考えていきたい。

■議員 米子城VRのさらなる案内の強化について、多くの方にアプリをインストールしてもらえよう、工夫されることを要望する。

■議員 米子城VRについて、ふるさと納税を通じて宣伝していくことで本市の活性化に貢献できると考えるが見解を伺う。

■市長 現在、ふるさと納税のパネルレットなどには米子城跡を掲載しているが、併せて米子城のVRの周知についても考え

学校のいじめ問題について

■議員 いじめの防止対策として児童生徒のいじめや人権に関する自発的、自治的な活動や取組が重要と考える。鳥取市ではSmileプロジェクトがあるが、本市でもプロジェクトの推進が行われているのか伺う。

■教育長 年に1回、米子市と日吉津村の小中学生の代表者が集まり、小中サミットを開催し、米子市全体で児童生徒による自治力の向上に取り組んできた。

■議員 自発的、自治的な取組では、いじめ動画を生徒たちが企画、作成している取組があるが、いじめ動画を作成している時に、いじめはいけないことだと気づき生まれる。また、傍観する人、いじめる人はいけないのだと気づき生まれると考える。小中学生のいじめ動画作成について提案する。



アプリの無料ダウンロードはこちらから！  
米子城VR体験 QRコード

てまいりたい。



おかだ けいすけ 議員  
岡田 啓介 (自由創政)



学校教育について

■議員 全ての子どもたちへ充実した英語教育を保障するためにはALTの配置状況が十分ではないと考える。近隣の市町村と比較しても、配置人数が見劣りすると考えるが所見を伺う。

■教育長 現状のALT6名の配置に加え、小学校では、小学校英語専科教員の加配の拡充であると外国語支援員の配置、中学校教員による乗り入れ授業などを行っている。

■議員 教育長の考えも理解するが、ALTの増員も視野に入れないながら、さらなる英語教育の充実に向けていただきたい。

続いて、本市の学力テストの結果状況について伺う。

■教育長 令和5年度の全国学力・学習状況調査について、小学校では、国語は全国平均正答率をやや上回り、算数はやや下

回っている状況であった。また、中学校では、国語、数学で全国平均正答率をやや上回り、英語については下回る状況であった。なお、県の平均正答率との比較においては、小学校の国語、算数、中学校の数学、英語では上回り、中学校の国語ではやや上回る状況であった。

■議員 学力テストに関しては都道府県によって温度差があるようで、秋田県、石川県、福井県などが上位に入っている。例えば、鳥取県の市町村の中でトップを目指すというような、明確な目標を設定する考えはないか伺う。

■教育長 明確な目標は設定していない。ただ、結果を踏まえて、改善点を見つけ、高い志を持って、さらなる学力向上に努めていきたい。

■議員 私もただ単に点数が高ければそれでもいいと言ってしまうが、目標を明確にして皆で頑張っていくことは、大切なことだと考えるので、検討いただきたい。

(その他の質問項目)  
○観光政策について  
○米子市立保育所の今後について など



議員 田村 謙介 (自由創政)



インバウンド需要回復に向けた取組について

議員 初当選の平成26年以降4回にわたり、境港へのクルーズフェリー寄港時に、米子市への誘客を図るためシャトルバスを運行するよう提案してきたが、先般、皆生温泉へ運行されたとそく聞した。米子市として運行にどう関わったのか。

文化観光局長 以前から議員に御提案いただいていたシャトルバスの運行については、商工会議所と皆生温泉旅館組合が発案され、県と米子市も企画運営に関わり実施した。本市として今後の運行について関係団体と協議しながら考えてまいりたい。

米子城跡の復元とにぎわい創出について

議員 4月に供用開始となる便益施設は、ガイダンス機能を備えたものになるのか。

文化観光局長 トイレ、休憩スペースに加え、ガイダンス機能も備えたものになる。

議員 ガイダンス施設としては他の城と比べ小さい。正式なガイダンス施設として、二の丸跡に二の丸御殿を模した資料館を建設するよう提案したい。

文化観光局長 二の丸の整備については、発掘調査の後に復元整備等を検討することとしており、今後調査の結果に基づいた二の丸の整備基本計画の策定の中で検討してまいりたい。

議員 以前から国道9号線に合流する久米町交差点の改善要望をしてきたが、既に2年も経過している。現在も渋滞が続いており、右折付加車線の整備を再度要望する。

都市整備部長 議員御提案の右折車線新設を含めた交差点改良については、国の国道9号久米町交差点改良の施工時期に合わせ事業実施を考えている。引き続き国土交通省と協議や調整を進めてまいりたい。

議員 具体的な前向き答弁に感謝する。米子城跡の観光地に資する整備の下、米子市がさらに経済的に発展していくよう、私も頑張つてまいりたい。

実施し、交流を続けている。

議員 小中学校の東草市、保定市とのコロナ前までの交流について伺う。

総合政策部長 本市の韓国、中国国際交流員を派遣して、国際理解講座の実施をしたり、国際交流給食を通じて、両都市の紹介をしている。

議員 現在、市内の小中学校のオンラインによる交流を行う環境が整っていると思うが、オンラインによる交流を検討できないか伺う。

教育長 オンラインで姉妹都市と直接やり取りできることは、大変有意義なことであり、校長会にしっかりこういった話を流しながら、希望する学校があれば、一つでも進めていきたいと考えている。

議員 そういうところから始めて、コロナ前よりコロナ後が、より国際交流、特に姉妹都市、友好都市ともつながっていくことがいいと考えるので、要望しておきたい。

その他の質問項目  
○都市計画について  
○こども絵本部について



議員 渡辺 隼平 (自由創政)



小・中・高校生の国際交流について

議員 東草市、保定市とのコロナ前までの交流はどのような交流であったのか伺う。

総合政策部長 東草市とは平成7年の姉妹都市、保定市とは平成3年の友好都市、各提携以来5周年ごとに交互に式典を開催している。また、平成14年からは国際児童絵画展を開催し、相互の小学生の作品を展示し、コロナ期間中も継続してきた。東草市とは職員の相互派遣事業も行っている。

議員 両市との民間交流の実態について伺う。

総合政策部長 東草市とは平成13年からホームステイなど青少年を対象とした事業を中心に交流を続けている。保定市とは米子市写真家協会と保定市撮影家協会が平成9年以来、定期的に相互訪問をし、展示交流会を



議員 西野 太一 (自由創政)



障がい者アートプロジェクトについて

議員 バディアートとはどのような取組であるのか。  
福祉保健部長 障がい者とプロのクリエイターが一緒になり、新たなアートデザインを創り出すことで、障がい者の所得の向上や作品が広く利用されることにより、意欲の向上が得られる社会貢献の一環としてのプロジェクトである。

議員 このプロジェクトが今までのアート展などと違う点があれば聞きたい。

福祉保健部長 同じデザインをほかのグッズ製作などに利用するなどの2次利用、3次利用により、継続的に収益が上がる仕組みとなることである。また、自ら関わったデザインがより多くの場面で使われることにより、絵を描く生きがいにもつながる。

プロジェクトに取り組んでいく考えがあるのか。

福祉保健部長 障がい者の所得の向上や市民の障がいへの理解を図ることは、本市も目的としているところであり、庁内掲示板でプロジェクトの周知をし、各課での活用を呼びかけた。また、本プロジェクトの趣旨を、民間企業や市民にも広く知っていただけるよう協力したい。

議員 職員の名刺や市内のイベントデザインがバディアートで描かれ、それを見た企業にバディアートを活用したいと思っただけであれば、素晴らしい循環が生まれると思う。

だんだん広場について

議員 だんだん広場に開閉式屋根を設置して、悪天候が多い山陰でも、休憩、運動、イベント、eスポーツ大会やスポーツビッグイベントのパブリックビューイングなど、今までの米子市になかったにぎわいの創出を安定的にできるように検討できないか。

市長 駅前をいかに活性化していくのかということは、大変重要な課題だと認識をしている。



議員 土光 均 (よなご・未来)



フッ化物集団洗口に関しての市長の考え・この事業の進め方について

議員 フッ化物集団洗口について、市長の考えを伺う。

市長 校医の歯科医師の話によると、少数ではあるが極端に虫歯が多い児童がいる。口腔のケアは家庭の責任でやるべきであるが、できないのであれば最後のとりでとして学校でケアをやるべきであると思い、学校で始めていただいた。

議員 教職員組合が市長に対して、この事業に関して自分たち教職員の思いを聞いてほしいと面会要請をした。市長はその要請を一旦は受け入れながら、その後断っている。なぜか。

市長 主な内容が「働き方改革」だと思ったからであるが、フッ化物洗口に関しての有効性等であるならば話をする機会はつくりたいと思う。

議員 この事業を進めるため

には、その事業に直接携わる教職員組合の理解が不可欠である。市長は理解を求めするために汗をかいていただきたい。

島根原子力発電所に関して避難計画の実行可能性・妥当性について

議員 バスでの避難に関して、訓練では市の職員がバスに同乗する。しかしながら、計画上では同乗しない。つまり、バスの中には避難する住民と運転手1人、そういう状態での避難となる。住民に周知しているか。

防災安全監 毎年の訓練の際、参加者には説明している。

議員 運転手は市の職員は同乗しないことを知っているか。

防災安全監 バスの運行に特化した説明は行っていない。

議員 私には到底、運転手1人で、そのような対応ができるとは思えない。



たかだ よしみつ 議員  
塚田 佳充 (自由創政)



### ケアマネジャーについて

■議員 介護保険制度を利用して  
きる方に対して、ケアマネジャ  
ーは足りているのか伺う。

■福祉保健部長 本市の利用実  
績の居宅介護支援事業所で作成  
したケアプラン件数と本市の居  
宅介護支援事業所に在籍するケ  
アマネジャーの登録者数から推  
計すると、ケアマネジャー一人  
当たりのプラン作成件数は約26  
件となっており、基準の35件と  
比較して、現時点では充足して  
いるものと認識している。

■議員 ケアマネジャーの仕事  
内容を把握しているか伺う。

■福祉保健部長 ケアマネジャ  
ーの仕事は、介護を必要とする  
方ができる限り自立した生活を  
送ることができるよう、適切なサ  
ービスを受けるための支援を行  
うことであり、具体的には利用  
者の課題把握、ケアプランの

作成、サービス担当者会議等の  
開催を行うことなどで、このほ  
か生活全般の困り事に関する相  
談等に対応されることが多いと  
認識している。

■議員 課題把握と分析、ケア  
プラン作成、自宅訪問、モニタ  
リング、記録、市役所提出書類  
作成・提出、介護保険サービス  
調整、介護保険外サービス調整、  
担当者会議調整、独居の利用者  
の入院中の届け物、金銭管理、  
家族関係や家庭環境相談、独居  
や身寄りのない方の相談、急な  
退院時の暫定プラン作成、入院  
前と介護状態の違いがある場合  
の面談と変更申請、様々な研修、  
ケアマネジャー更新研修など、  
一人当たりのプラン作成件数だ  
けで充足しているとの判断は、  
当局側の認識不足である。ケア  
マネジャーへの支援が必要だと  
考えるが市長の考えを伺う。

■市長 介護保険現場で非常に  
大変重要な位置にいらっしゃる  
仕事だと認識している。ケアマ  
ネジャーへの支援を広げていく  
中で、国に対して制度の改正等  
を要望していく一方で、本市と  
して必要な支援をしていきたく  
と考えている。



くにとう やしひろ 議員  
国頭 靖 (よなご・未来)



### 中海架橋について

■議員 中海架橋とはどんなも  
のか。

■都市整備部長 中海架橋は、  
中海を横断して、本市の旗ヶ崎、  
安倍付近と安来市の島田町付近  
を結ぼうとする橋である。

■議員 中海架橋の必要性や費  
用対効果について、費用対効果  
は、BバイC(かかった費用に  
対しどれだけの効果が得られた  
かの数値)で1・8が出ていた  
と思う。江島大橋も1・8では  
なかったか。もし、2車線にし  
て、事業費が200億円台下  
がれば、効果も高いと思う。そ  
こで、完成目標年度はどのよう  
な考えであるのか伺う。

■市長 この道路の完成に向け  
て、特に安来市とは手を組みな  
がら、いろいろな形で要望をし  
ている。完成年度をいつにする  
かは、地域の歩調が合わなけれ

ば、目標設定は難しい。島根県  
は、特に山陰道の石見部分の完  
成を急ぎたいという話もあり、  
財政面や人材の投入量などいろ  
いろな面で、十分に整っていない  
のではないかと思う。

### 市の子育て支援策について

■議員 最近のニーズ調査にお  
いて、子育て世代の望まれる要  
望等を上位3つまで伺う。

■こども総本部長 今後充実し  
てほしい子育て支援施策の上位  
3つの回答としては、①保育料、  
副食費等の減額、②学校給食費  
の減額、③なかよし学級、放課  
後児童クラブ等の放課後支援の  
順で回答数が多かった。

■議員 市民のニーズに寄り添  
いながら施策を進めていかないと  
いけない。最近では、物価高  
騰もあり、保育料・給食費の減  
額、無償化は求めないとしても  
負担軽減を求め、実質的な経  
済的支援を求めると回答はない  
かと思う。恒常的に通年で支援  
をしていく子育て支援は、子育  
てされている方にとっては安心  
であり、米子市に支援してもら  
っていると思う。ただだけの  
ではないかと思う。



またの しろう 議員  
又野 史朗 (日本共産党米子市議団)



### よりよい職場環境のために

■議員 米子市の発展のため、  
そして市民のより豊かな生活の  
ため、市職員にとって、職場が  
元気で仕事できる環境でなけれ  
ばならない。しかし、メンタル  
疾患などで休む人が後を絶たな  
い。ここ3年の休職者数を伺う。

■総務部長 休職者数は、令和  
4年度が35人、3年度が23人、  
2年度が18人である。

■議員 休職者は増え続け、危  
機的な状況である。過去10年で  
メンタル疾患があると把握して  
いる正職員の数を伺う。

■総務部長 直近10年間で、療  
養休暇等の取得歴のある在職す  
る正職員のうち、メンタル疾患  
に該当する者は121人である。

■議員 メンタルの疾患がある  
職員が121人ということであ  
る。メンタル疾患は治ることが  
難しく、再発しやすいと聞く。

潜在的に長期休業になりやすい  
職員がそれだけいるということ  
になる。これまでは、メンタル  
疾患を減らしていくためにも職  
員の充実を求める質問をしてき  
たが、これまでの答弁のような  
メンタルヘルス研修やDXの推  
進などではメンタル疾患が減っ  
ていかない、逆に増えている。  
メンタル疾患を減らしていくこ  
とは時間がかかると思われる。

そして、潜在的に長期休業にな  
りやすい職員が多数いる。そう  
いう状況を考えると、長期休業  
の職員が出て、周りでカバー  
できるような人員を多く配置し  
ておくことが実効性のある対策で  
あると考えるが、所見を伺う。

■総務部長 欠員などについて  
は、兼務などの柔軟な配置で最  
大限対応している。DXによる  
業務の見直しなどを進めながら、  
適切な人員配置に努める。

■議員 これまでの答弁と変わ  
らない。ふだんいっぱいといっ  
ぱいで仕事をしている状況では人  
が足りなくなったときにパンク  
してしまう。そうならば周りの  
人も体調を崩してしまい、悪循  
環に陥る。人員の拡充を急いで  
行うように強く要望する。



いま まさこ 議員  
今城 雅子 (公明党議員団)



### 高齢者など独居生活者への支援について

■議員 独り暮らしの高齢者は  
年々増加傾向にある。人と人と  
のつながりの希薄化は世代を超  
えて広がり、高齢者も例外では  
ない。そこで、高齢者をはじめ  
とする独居生活者への日常的支  
援が重要だが、本市ではどのよ  
うに実施しているのか伺う。

■福祉保健部長 複雑化、複合  
化したようなケースでは、総合  
相談支援センター「えしこに」  
をはじめ、各地域包括支援セン  
ターや福祉事業者、庁内関係課  
等、様々な主体が連携して支援  
の方向性を協議、決定している。  
また、もしものときに備えて安  
心して過ごすため、エンディン  
グノートの活用及び普及啓発を  
行っている。

■議員 エンディングノートの  
記入で自らの意思は示せるが、  
死後に本当にその意思に沿った

実行がされるのか、啓発するだ  
けでは本当の意味での終活の相  
談支援になっていないと感じる。  
そこで、相談の多い「おひとり  
さま」などの終活支援を求める  
声への考えを伺う。

■福祉保健部長 現在も独り暮  
らしの高齢者等から入院手続や  
自身の財産処分などの終活支援  
等に関する相談が寄せられてい  
る。高齢化に伴い、今後さらに  
ニーズが高まってくると考えら  
れることから、国の動向等も注  
視しながら、他の自治体の終活  
支援に関する取組について情報  
収集してまいりたい。

■議員 今後、本市では、「お  
ひとりさま」の終活支援が差し  
迫った課題となつて顕在化して  
くると感じる。本市で、「おひ  
とりさま」の終活支援に取り組  
む現状と課題について伺う。

■市長 終活や亡くなった後の  
様々な手続き等、非常に重い問  
題と考えている。民生児童委員  
などによる見守り支援やエンデ  
ィングノートの有効活用をして  
ほしい。終活支援の実施は、今  
後、福祉保健部を中心に庁内全  
体で連携を図り、地域や民間事  
業者の皆様と連携して取り組ん  
でまいりたい。



令和5年米子市議会12月定例会提出議案等審議結果一覧表

●賛否が分かれた議案及び陳情●

議案等番号	件名	議決結果	自由創政		
			稲田清	岩崎康朗	岡田啓介
議案第92号	米子市特別職の職員の給与に関する条例及び米子市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	議	○	○
議案第98号	米子市弓浜コミュニティ広場の指定管理者の指定について	原案可決	議	○	○
議案第99号	米子市営住宅の指定管理者の指定について	原案可決	議	○	○
議案第102号	令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第6回）	原案可決	議	○	○
議案第110号	令和5年度米子市一般会計補正予算（補正第7回）	原案可決	議	○	○
陳情第39号	「子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員とさらなる賃金引上げを求める意見書」の提出を求める陳情書	不採択	議	×	×

●全会一致で議決した議案等●

議案等番号	件名	議決結果
議案第91号	米子市一般職の職員の給与に関する条例及び米子市任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第93号	米子市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第94号	米子市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第95号	米子市なかよし学級条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第96号	米子市市街化区域と一体的な地域等に係る開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第97号	事業委託契約の締結についての議決の一部変更について	原案可決
議案第100号	松江市及び米子市と境港市との間における中海圏域の定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	原案可決
議案第101号	松江市及び米子市と安来市との間における中海圏域の定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	原案可決
議案第103号	令和5年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第1回）	原案可決

●報告●

報告番号	件名
報告第25号	議会の委任による専決処分について（米子市特定空家等及び特定空住戸等対策審議会条例及び米子市空家等及び空住戸等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について）
報告第26号	議会の委任による専決処分について（損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について）
報告第27号	議会の委任による専決処分について（損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について）

○：賛成 ×：反対 議：議長

賛否の状況																						
自由創政					よなご・未来				公明党議員団				信風			日本共産党米子市議団		無所属	新ファミリア			
奥岩浩基	門脇一男	田村謙介	塚田佳充	戸田隆次	西野太一	渡辺稜爾	国頭靖	土光均	松田真哉	吉岡古都	今城雅子	津田幸一	徳田博文	矢田貝香織	安達卓是	伊藤ひろえ	大下哲治	中田利幸	錦織陽子	又野史朗	森田悟史	森谷司
○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×

議案等番号	件名	議決結果
議案第104号	令和5年度米子市介護保険事業特別会計補正予算（補正第3回）	原案可決
議案第105号	令和5年度米子市後期高齢者医療特別会計補正予算（補正第1回）	原案可決
議案第106号	令和5年度米子市水道事業会計補正予算（補正第2回）	原案可決
議案第107号	令和5年度米子市下水道事業会計補正予算（補正第1回）	原案可決
議案第108号	米子市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第109号	米子国際会議場の指定管理者の指定について	原案可決
議案第111号	令和5年度米子市国民健康保険事業特別会計補正予算（補正第2回）	原案可決
議案第112号	ガザ地区における平和の実現を早期に求める決議について	原案可決
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意

報告番号	件名
報告第28号	議会の委任による専決処分について（損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について）
報告第29号	議会の委任による専決処分について（損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について）
報告第30号	議会の委任による専決処分について（損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について）

## 市議会のホームページで 本会議の録画配信がご覧いただけます

市議会だよりは、紙面の都合上、本会議の概要のみを掲載しています。

各個質問のページに、二次元コード（QRコード）を貼り付けていますので、お持ちのスマートフォンやタブレットから読み込むことで、各議員の質問内容や市当局の答弁を録画配信でご視聴いただけます。

紙面では掲載しきれない議会での議論をインターネット上でご確認ください。

また、市議会のホームページには、録画配信以外にも市議会に関するさまざまな情報を掲載しています。

市議会だよりとあわせて、ぜひご覧ください。

- 市議会インターネット中継、録画配信
- 本会議、委員会の会議録
- 本会議、委員会及び全員協議会の日程
- 議員の紹介      ●傍聴のご案内
- 議長交際費      ●政務活動費
- よくある質問 など



スマートフォン、  
タブレットからも  
ご覧になれます。



## マチイロ で市議会だよりを もっと身近に

無料アプリ「マチイロ」を利用して、いつでもどこでも市議会だよりを読むことができます。スマートフォン用アプリケーションで、「マチイロ」に登録している自治体の広報紙や議会だよりをスマートフォンやタブレットなどで読むことができます。ぜひ、ご利用ください！

※アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担となります。

## 令和5年米子市議会12月定例会提出議案等審議結果一覧表

### ●陳情の議決結果の理由等●

陳情第39号	<p><b>【不採択とした理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども未来戦略方針を確実に実施に向けて働きかけていくことは必要だと思っているが、国はこの方針の中で75年ぶりの保育士の配置基準の改善を盛り込むとともに、民間給与動向等を踏まえた保育士等のさらなる処遇改善を検討していくとしている。また、平成25年度以降、給与の改善を行ったり、保育補助者の採用やICT情報通信技術の活用による事務作業の効率化などの職場改善も目指しており、保育士の処遇改善等について段階的に進めているところであるため、本陳情には賛同できないため。</li> </ul> <p><b>〈賛成意見〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県が行った保育士全体に対するアンケート結果を見ると、現役の保育士の約9割が給与改善と労働環境の見直しの必要性を訴えている。通園バスの置き去りの問題など、保育所をめぐる問題には、やはり保育士が劣悪な環境の中で日々追い込まれている状況があるということを忘れてはいけないと思う。国の方針に、保育士の配置基準の改善が盛り込まれたが、わずかな改善ではなく、責任に見合った給与改善と保育士の配置基準について、抜本的に改善するよう米子市議会としても必要に応じてきちんと意見を国に言っていくべきである。</li> </ul> <p><b>〈反対意見〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども未来戦略方針を確実に実施に向けて働きかけていくことは必要だと思っているが、国はこの方針の中で75年ぶりの保育士の配置基準の改善を盛り込むとともに、民間給与動向等を踏まえた保育士等のさらなる処遇改善を検討していくとしている。また、平成25年度以降、給与の改善を行ったり、保育補助者の採用やICT情報通信技術の活用による事務作業の効率化などの職場改善も目指しており、保育士の処遇改善等について段階的に進めているところであるため、本陳情には賛同できない。</li> </ul>
--------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## ▽ 決 議 ▽ 12月定例会で次の1件の決議が可決されました。

決議とは……議会が行う事実上の意思形成行為で、議会の意思を対外的に表明するために行われる議会の議決のこと。

### ガザ地区における平和の実現を早期に求める決議

パレスチナ自治区ガザ地区を支配するイスラム組織ハマスとイスラエル軍との戦闘が始まり、2か月以上が経過した。ガザ地区を危機的状況にさらしている双方の戦闘により、子どもや女性を含めた多くの人命が失われている。

こうした状況を受け、先進7か国（G7）外相の会合において、テロ攻撃を断固として非難することや、人質の即時解放を求めることを確認するとともに、ガザ地区の人道危機に対応するため、戦闘の「人道的休止」と「人道回廊の設置」への支持に関し、緊急声明を発表した。また、国連総会においても、人道目的の即時停戦を求める決議案を採択した。

米子市議会は、次に掲げるとおり、市民が強く願う恒久平和に向けた志を切に抱き、市民とともに、一刻も早い紛争の終結を求めるものである。

記

- 1  いかなる理由があろうとも、国際人道法の原則に反して、子どもや女性を含む無辜の民間人を巻き込む攻撃は正当化できない。
- 2  国際法に基づいた即時停戦と人質の即時解放による恒久平和の実現を強く求める。  
以上、決議する。

令和5年12月22日

米子市議会

# 委員会での行政視察を行いました

3つの常任委員会が所管に関する行政課題や事例の調査・研究のため、先進地への行政視察を実施しました。



## 総務政策委員会

期間：令和5年11月6日～11月8日

●神奈川県秦野市

秦野市総合防災情報システムについて

●埼玉県本庄市

本庄駅北口周辺整備基本計画（ウォークアブルなまちなか）について

●埼玉県さいたま市

DXの推進に係る行政サービスの向上・高度化について



・担当する児童館スタッフはすべて会計年度任用職員であり、担当課の正規職員との連携もあるが、児童館スタッフの熱意ややりがい、負う面も多く感じられる。要となる児童館スタッフの処遇面などでの課題があるが、多くの子どもや市民を巻き込む手法は、米子市にとっても大いに参考になる視察であった。



## 都市経済委員会

期間：令和5年11月7日～11月9日

●内閣府沖縄総合事務局国営沖縄記念公園事務所首里出張所

首里城の復元について

●沖縄県うるま市

企業誘致・立地について 勝連城跡について

## 神奈川県秦野市の行政視察について

システムを構築された経緯から逐次、開発業者さんと更なる機能追加を図られており、また市民に向け、職員に向け研修をされ、市民への周知に努められており、また国や県の助成を受け、市の持ち出しを抑えておられ、全てにおいて一からこれをつくりあげるのには大変だが、システムを安価に提供いただけるのかなど、どこが特に必要か等、今後精査も必要だが市民の為になるシステムと感じた。今後市にも情報提供しながら今後の秦野市防災の進化も参考にさせていただきたい。

## 民生教育委員会

期間：令和5年11月7日～11月9日

●愛知県刈谷市

小中学校体育館空調設備整備事業について

●兵庫県小野市

「夢と希望の教育（脳科学と教育）」について

●広島県三原市

三原市児童館「フレフレ」整備・運営事業について

## 広島県三原市の行政視察について

・利用について、ラフraf全体の来館者が中高生だけでなく増加した。目指す館の姿や運営方針などについて、職員スタッフのみではなく様々な意見を反映させて運営面にまで結び付けていて関わる人の息遣いまで感ずることができた。中高生が卒業後も出掛けていて、これからも世代交代も図られるようで明るい見通しを感じられた。

## 内閣府沖縄総合事務局国営沖縄記念公園事務所首里出張所の行政視察について

現在、米子市においては平成31年に策定された「米子城跡整備基本計画」に基づき、便宜施設の建設などの整備事業が進行中であるが、伐採木の留置に対する市民からの苦情とマスコミ報道、希少な草花に対する伐採懸念、登城路の配色に対する異議など、行政と市民の感覚の乖離から発生する多くの課題を抱えている。

米子城跡を米子市民にとどまらず、国内外の観光客を迎え入れ米子市の経済に寄与するランドマークとして整備するためには、十分な市民説明と合意形成、整備事業完成後の未来像など市民に分かりやすく伝える必要がある。今回の視察を通じて行政主導ではなく市民を巻き込んだ協働で取り組む大切さと、情報公開、国県と事業進行にあたっての十分な協議が大切だと感じた。視察の最後に、担当者に米子市から持参した「史跡米子城跡」パンフレット数種を手渡したが、意外にも「米子市さんの取り組みがわかり嬉しいです」と喜んでいただけた。一日限りの視察であったが、現在、城郭復元の第一線におられる方とのつながりが持てたことから今後様々にご教授賜れるきっかけとなり、大変有意義な視察であったと感じた。



委員会行政視察の報告書を市議会ホームページに掲載しています。詳しくは、ホームページをごらんください。



# 請願書・陳情書の作り方

請願・陳情は、市議会と市民を直接つなぐ大切な手段です。市政についての意見や希望があるときは、だれでも提出できます。請願には、紹介議員の署名又は記名押印が必要ですが、陳情には紹介議員は不要です。

※提出者の氏名について、自署される場合は、押印は必要ありません。

(自署以外による氏名の記載には押印が必要です。)

## 【記載上の注意事項】

- ①法人、団体として提出される場合は、その所在地及び名称並びに代表者の署名又は記名押印が必要です。昼間に連絡のとれる電話番号も記載しておいてください。
- ②内容が2項目にわたるときは、なるべく1項目ごとに提出してください。
- ③提出者が多数の場合には、なるべく代表者を選び、提出者欄に記入してください。
- ④関係行政庁に意見書の提出を求める請願・陳情の場合は、意見書の案を添付してください。

※事務処理の都合上、定例会開会日の2日前（市の休日を除く）の正午までに提出されたものについて、その定例会で審議されます。上記期限後に提出されたものは、その次の定例会で審議されることになります。

## 【書式例】

〈表紙〉	〈内容〉
<p>〇〇〇に関する 請 願 書</p> <p>紹介議員 氏名 (署名又は記名押印)</p>	<p>年 月 日 米子市議会議長 様</p> <p>(提出者) 住 所 氏 名 (署名又は記名押印) 電話番号</p> <p>〇〇〇に関する請願 1 要旨…… 2 理由……</p>

※陳情書については、請願書の書式に準じて記載してください。

## 令和6年3月定例会日程

2月26日(月)	本会議 (開会、議案上程)	11日(月)	予算決算委員会 (全体会)
28日(水)	本会議 (代表質問)	12日(火)	総務政策委員会、予算総務政策分科会
29日(木)	本会議 (代表質問)	13日(水)	民生教育委員会、予算民生教育分科会
3月1日(金)	本会議 (代表質問)	14日(木)	都市経済委員会、予算都市経済分科会
5日(火)	本会議 (代表質問)	18日(月)	予算決算委員会 (全体会)
6日(水)	本会議 (代表質問)	21日(木)	本会議 (付議案の処理、閉会)
7日(木)	本会議 (各個質問、議案質疑、委員会付託)		

※請願・陳情は、2月21日(水)の正午までに議会事務局に提出してください。



## 聴覚に障がいのある方に 手話通訳者・要約筆記者を派遣します

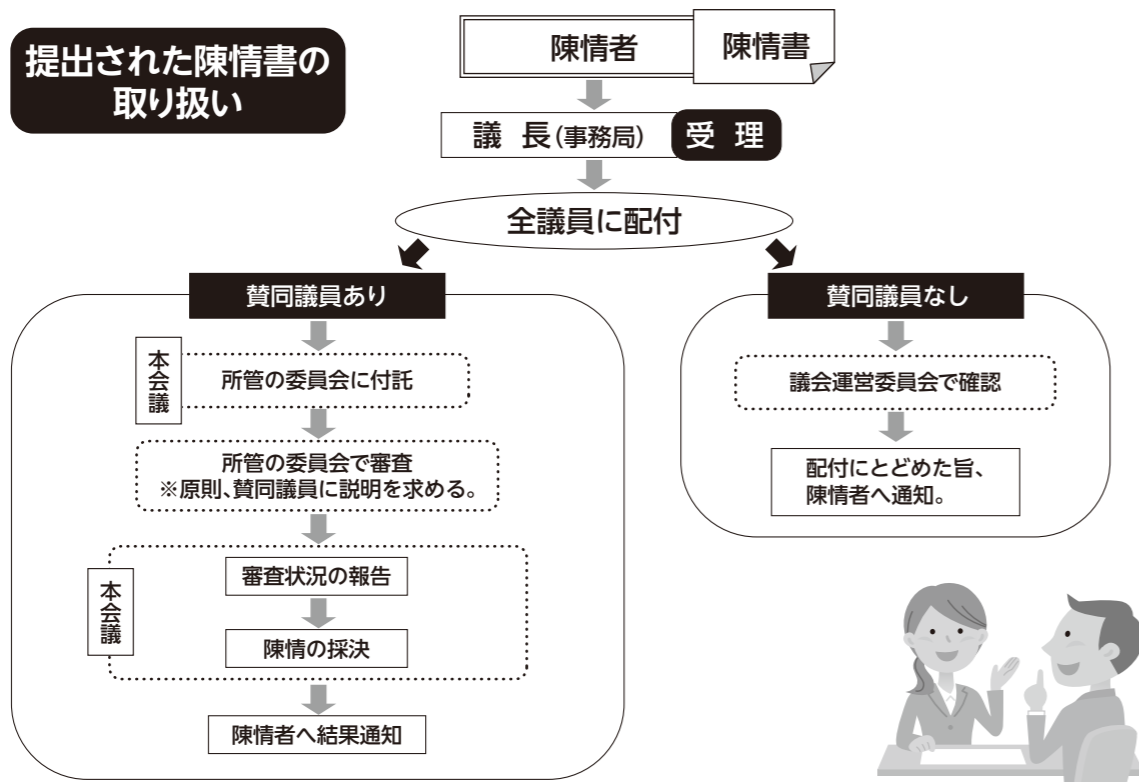
米子市議会では、本会議、委員会、全員協議会を傍聴する際に、聴覚に障がいのあるかたに手話通訳者・要約筆記者を派遣します。利用に際して費用はかかりません。事前の申込みが必要ですので、希望されるかたは議会事務局へお問い合わせください。

※市議会ホームページ「傍聴のご案内」に「手話通訳・要約筆記申込書」の様式を掲載していますのでご利用ください。会議の日程を掲載していますので、ご確認の上、傍聴希望日の2日前（土日、祝日を除く）までに議会事務局に提出してください。

※お申込み後に傍聴を取りやめる場合は、速やかに議会事務局に連絡してください。

### 【お問い合わせ・申し込み】

米子市議会事務局 Eメール：gikai@city.yonago.lg.jp  
 ファクシミリ：0859-35-6464  
 郵送：〒683-8686 米子市加茂町一丁目1番地  
 米子市議会事務局宛



令和6年度 米子市議会  
**議会報告会  
&  
意見交換会**

あなたの  
意見をお聴かせ  
下さい



日時

令和6年

**4.25** 木

午後6時30分▶8時

場所

米子コンベンションセンター  
2階 国際会議室

**参加者募集**

開催内容

1. 議会報告
2. 議員との意見交換会

意見交換会のテーマ

1班

これからの  
住民自治と  
公民館の  
あり方を  
考えよう

2班

これからの  
子育てしや  
すいまちを  
考えよう

3班

再発見！  
地域資源  
を生かした  
観光施策  
を考えよう

対象：米子市に居住している方及び  
米子市に通勤又は通学している方

定員：各班5人程度（要申込・先着順）

募集期間：令和6年3月11日（月）から  
4月8日（月）17時15分まで

下記の内容を添えて、電話、FAX、Eメール、  
電子申請でお申込みください。

- ①氏名 ②住所 ③連絡先
- ④参加を希望されるテーマ（第2希望まで）

電子申請はこちらから➡



申込先 米子市議会事務局 米子市加茂町一丁目1番地

TEL(0859)32-0302 FAX(0859)35-6464 Eメールgikai@city.yonago.lg.jp

◎委員長  
○副委員長

森田 錦田 津田 門脇 奥岩 伊藤 松田 塚田  
悟史 陽子 幸一 一男 浩基 ひろえ 真哉 佳充

広報広聴委員会

お問い合わせ先

**米子市議会事務局** 〒683-8686 米子市加茂町一丁目1番地

TEL：(0859)32-0302 FAX：(0859)35-6464

メール：gikai@city.yonago.lg.jp

米子市議会

検索

URL：https://www.city.yonago.lg.jp/gikai/

ご意見等ありましたら、電話・FAX・メール等でお寄せください。

